

令和7年度 第4回江南警察署協議会議事概要

開催日時	令和8年2月17日（火）午後1時30分から午後3時まで		
開催場所	江南警察署講堂		
出席者	委員 (定数6人)	小見会長 横木委員 小木委員 小島委員 佐藤委員 (会長・副会長以下50音順)	計5人
	警察	井原署長 廣田副署長 山田警務課長 高井会計課長 中川生活安全課長 板谷地域課長 恩田刑事課長 本間交通課長 警備課長	計9人
	公安委員会	櫻井委員長	

管内の治安情勢

署長から、令和7年の管内の治安情勢について、資料に基づき説明があった。

前回の答申事項に対する業務推進状況

署長から、前回答申した重点推進項目の取組状況について説明があった。

1 犯罪抑止対策の推進

(1) 特殊詐欺等被害防止対策の推進

- 防犯団体や事業者と協働した更なる広報活動の推進
 - ・ 年金支給日における被害防止広報
 - ・ 特殊詐欺被害防止推進員に中学生6名を委嘱
 - ・ 管内公立中学校と協働の被害防止メールの配信
- 金融機関・コンビニエンスストアと協力した水際対策の強化
 - ・ 未然防止店舗への署長感謝状の贈呈
- 区役所等の行政機関と連携した防犯機能付き電話機の普及促進
 - ・ 特殊詐欺被害防止川柳最優秀作成者への賞状伝達

(2) 子供・女性にかかる犯罪被害防止対策の推進

- 通学路、学校における犯罪被害防止対策の推進
 - ・ 各学校での不審者避難訓練及び教職員対象の防犯訓練
- 不審者事案の早期解決と迅速な情報提供
 - ・ 認知時には学校と情報共有し、波及や危険性を考慮して県警安心安全メール

を配信

- ・事案発生時の情報共有とパトロール等の警戒活動の強化

(3) 窃盗等被害防止対策の推進

- 防犯パトロールの強化と不審者発見時の積極的な職務質問
- ・関係団体と協働した各種活動
- 市民に対する注意喚起と防犯指導
- ・防犯講話や広報活動、巡回連絡時の鍵掛け広報の実施
- ・県警音楽隊と協働した広報イベント

2 交通事故防止対策の推進

(1) 各季の交通実態を踏まえた交通事故防止対策の推進

- 冬道の交通事故防止広報
- ・冬の交通事故防止運動出発式及び広報の実施
- ・消防署職員に対する冬道の交通事故防止講話の実施
- 飲酒運転取締りや広報の推進
- ・全署員による飲酒検問の実施
- ・イベント時における飲酒運転防止等の広報

(2) 歩行者事故防止に向けた交通指導取締り等の推進

- 通学路や学校周囲道路における取締り強化
- 「速度等取締り指針」に基づいた交通指導取締りの推進
- ・亀田駅周辺の通学路等を中心とした横断歩行者妨害等違反取締り等を重点に実施
- ・駐車違反取締りの強化
- ・薄暮時間帯におけるレッド警戒（赤ランプの点灯）の強化
- ・歩行者の交通違反に対する指導票（オレンジカード）を活用した指導警告

(3) 高齢運転者・歩行者の交通事故防止

- 高齢運転者対策
- 高齢歩行者安全対策
- ・複数回事故を起こした高齢者に対する事故防止指導
- ・年金支給日における商業施設での広報（生活安全課合同）の実施

諮問

署長から、当面の重点推進事項について次のとおり諮問があった。

1 犯罪抑止対策の推進

- (1) 特殊詐欺等被害防止対策の推進
- (2) 子供・女性にかかる犯罪被害防止対策の推進
- (3) 窃盗等被害防止対策の推進

2 交通事故防止対策の推進

- (1) 各季の交通実態を踏まえた交通事故防止対策の推進
- (2) 歩行者事故防止に向けた交通指導取締り等の推進
- (3) 自転車の交通事故防止対策・交通指導取締りの推進

答申

江南警察署協議会として協議、検討した結果、諮問のとおり推進するよう答申した。

意見・要望・質疑等（○は署長等の説明）

1 治安情勢などに対する質疑等

- (1) 国際電話利用停止による防止対策は浸透してきているが、まだまだ広報は必要であるので、努力していただきたい。
- (2) 令和7年中の自転車盗の発生状況について伺う。
 - 江南署管内で発生した自転車盗の9割近くはJR亀田駅付近で発生しています。被害の形態としては、施錠がされていない自転車が被害に遭っています。
- (3) 横断歩道を渡っている時の人身交通事故の発生原因について伺う。
 - 江南署管内での事故原因については、横断歩道の横断者側に過失はなく、運転手の不注意によるものでした。横断歩道前では減速してするように注意してください。
- (4) 特殊詐欺の被害者の中には10代や20代の人もある。県警のインスタグラムに、ニセ警察詐欺の被害防止について投稿されていたが、良い方法だと感じた。若い人がよく見ているインスタグラムで広報するのは良いことだと思う。
- (5) 特殊詐欺被害に遭った被害金は戻って来ることはあるのか。
 - 騙し取った金は、犯人によって組織的に被害金と分からないようにマネーロンダリングされるため、被害金が戻って来るケースが少ないのが現状です。
- (6) 江南署管内の重要窃盗の認知件数が前年に比べて大きく減少しているのは、大きな成果であり、住民の安全につながるものであると感じている。

2 業務推進状況に対する質疑等

- (1) 交通事故防止対策の広報として、ローカルヒーローを起用しての広報は、子供達にも楽しく伝わっており、素晴らしかったと思う。
- (2) 「レッド警戒」は住民に対する警戒効果が大きいので、パトロールの際は常に行っても良いのではないかと。

速度等取締り指針の策定

交通課長から、交通事故発生実態に合わせた速度等取締りを実施する旨の説明があり、了承した。

その他

- 本警察署協議会は、公安委員会櫻井公安委員長の陪席により開催した。



- 警察署協議会終了後、道場において逮捕術訓練の見学を行った。

